

# はるにれ

しんえい西自治会広報紙

平成30年 2月22日発行 第68号

配布部数 267部 (各戸配布)

発行担当 総務部(瀬戸山興平)

電話:

早いもので、新しい年平成30年も既に2月後半となりましたが、会員の皆様にはお健やかに  
お過ごしのことと存じます。

今冬は、例年に比べて大雪や吹雪も少なく穏やかですが、インフルエンザの流行の兆しがあ  
ったり、厳寒やドカ雪等も予想され、まだまだ冬将軍の来襲には、油断はできない昨今です。

当自治会は、会員皆様のご尽力、ご協力により充実した地域活動が行われており、あらため  
て感謝申し上げます。今年も、皆様が健康で安全に暮らせる町づくりを、お互いに協力し合い  
ながら実現していきましょう。

## 平成30年 新年交礼会を開催

自治会では、1月21日(日)11時30分から約2時間にわたって、平成30年新年交礼会を開催しました。当  
日は晴天でしたが結構冷え込みの厳しいなか、ご来賓に清田中央地区町内会連合会 会長 鈴木 亨様  
と札幌市議会議員 宮村もと子様のお二人のご来賓及び会員43人の参加を頂き、和やかな雰囲気の中、  
自治会の新しい年の始まりを祝いました。坪坂会長の新年のあいさつに続いて、鈴木町連会長から「しんえ  
い西自治会は特に生活環境に真剣に取り組まれ、28年、29年と連続表彰を受ける等素晴らしい成果を取  
めています。」とお褒めの言葉に続いて、宮村市議から「札幌市政の中から特に清田区関連について」のお  
話がありました。この後、堀川副会長の乾杯で祝宴に入り、以後懇談、カラオケ、お楽しみビンゴ大会等  
で盛り上がりました。お二人のご来賓も楽しい雰囲気だったのででしょうか、最後の閉会までしっかりお付き合  
い頂き、無事に終了しました。

(総務部)

## 坪坂会長の新年のあいさつ

皆さん 明けましておめでとうございます。1月も20日を過ぎちょっと遅い交礼会となってしまいましたが・・・  
あらためて新年のお祝いを申し上げたいと思います。皆様には、ご家族お揃いでお健やかに新しい年、  
平成30年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。新しい年の初めに、このように自治会の皆さんが  
一堂に会してお祝い出来ます事、大変嬉しいことと思っております。また、本日の交礼会に大変お忙しい中、  
ご来賓として清田中央地区町内会連合会の鈴木会長様、札幌市議会議員の宮村もと子先生、町連地域  
情報部の古賀部長様のご臨席を頂いております。大変有難うございます。さて、昨年を振り返って見ますと、  
中学生でプロ入りした将棋の藤井聡太4段の29連勝や陸上の桐生選手が100mで9秒98を出したこと等明  
るいニュースが多く、また、当自治会としても大きな事故などもなく、比較的穏やかな一年だったような気が  
します。昨年の中で一つだけ特にご報告申し上げたいことは、昨年11月に当自治会が「クリーンさっぽろ実  
践模範地区」として、秋元札幌市長から表彰されたこととあります。この市長表彰は、札幌市10区からそれ  
ぞれ1町内会が表彰され、清田区からは当自治会が受賞の名誉に輝いたところでございます。受賞の理  
由は、ゴミサークルの改善や公園・道路の定期的な清掃活動、資源回収などいろいろありますが、一番大  
きな理由は自治会の皆さんがゴミサークルの当番をはじめ、環境衛生、環境の美化に全員で取り組んでい  
ることとあります。あらためて感謝申し上げたいと思います。

また、近年は、自然災害や事件・事故が多発しております。今年一年も自治会の会員皆さんが助け合う「共助」の充実や、子供達がのびのび遊べる環境作りを進めて行きたいと考えております。本年もこの取り組みにより、当自治会の目的である「会員相互の親睦、福祉の向上そして住み良い環境作り」に努めてまいりたいと思っております。最後になりましたが、当しんえい西自治会の益々の発展とご出席の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、新年にあたっての挨拶といたします。

## ゴミステーションの確実な除雪と管理協力についてお願い

いつもゴミステーションの除雪について、利用者の皆様にご協力を頂きまして誠に有難うございます。お陰様で今年の冬も何とか乗り切っているところです。今冬は少雪で割当担当各世帯とも少しは楽な態勢だったことと存じます。しかし、時には大雪、小雪もあります。大雪の時は大体除雪して頂けますが、小雪の時除雪がなされていないステーションが見られます。小雪の積み重ねが、ステーション下部の凍上となりステーション(サークル)の機能に無理がかかり、壊れる原因にもなります。どうか、小雪だからと軽く見ないで確実な除雪をして下さい。今冬も雪が降る日数は残すところ約ひと月弱となりました。利用する皆さんが気持ち良く利用出来るようよろしくお願い致します。

また、維持管理につきましては、川村環境衛生副部長がこまめに巡回して修繕しています。ご利用の皆様におかれましても、不具合事項を確認した時は、電話連絡を下さい。直ちに修繕いたします。

連絡先：川村環境衛生副部長（電話）

又は、坂下環境衛生副部長(電話)      どちらでも結構です。

## ゴミステーションの増設を予定しております

自治会では、各ゴミステーションの利用者の平均化を図っています。現在、No, 9(風の子公園の会館側)は利用者が30戸となっており、特に資源ごみ日はサークルから溢れ出している状態です。この溢れ出しの状態を改善したいと予定しております。現在、年度末で本来は、新年度以降の新設がもっとも望ましいやり方ですが、新年度から新しい「ゴミ当番表」にもとづいてゴミステーションの管理を推進しなければなりません。途中で「ゴミ当番表」を切り替えることは、利用者の皆様に混乱を招く事が予想されます。

そのため、役員会の事前了承を頂き、3月31日までに新設し新年度から『新規のゴミ当番表』で進めたいと予定しております。新設の場所は、「山部橋に向かって左側歩道上」(現在一区画空いているところ)を予定しております。なお、年度末で製作物品購入と会計支出等の微妙な時期ですので、新規作成が間に合わない場合は、当分の間「旧サークルと網」を設置し、努めて早い時期に自治会仕様のステーションに切り替えます。

このことに伴い、4月1日付けをもってステーションNo, 7A、No, 7B及びNo, 9の方々に一部利用場所が変わる世帯があります。詳しくは、3月下旬にお配りするゴミ当番表によります。会員皆様のご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

(環境衛生部)

## パートナーシップ制度による初の排雪を終了しました。

自治会は、去る2月3日(土)～6日(火)の4日間をかけて初のパートナーシップ制による排雪作業を実施いたしました。作業は当初5日(月)～8日(木)の予定でしたが、清田区除雪センターから今冬の少雪及び機材繰り等の関係から急きょ繰り上げ作業となりました。10数年続いたトラック助成制度から一転してパートナー制度に切り替えた初年度でした。作業の仕方、出来具合等いろいろ評価はあることと存じますが、来冬に向けての会員皆様の建設的な貴重なご意見は定期総会等で承りたいと存じます。

## 清田真栄線の交通安全旗を更新しました。

わが自治会内の幹線道路(清田真栄線)に2年前に交通安全旗4本を設置しました。長期にわたる使用で相当くたびれておりましたので、2月11日(日)新しく更新しました。交通事故防止に少しでも役立ってもらえたらと思います。(以上、交通安全対策部)

## 自治会の資源回収は、毎月第2木曜日です。

当自治会では、平成26年度から資源回収を実施しようと定期総会で提案があり、実行しているところです。資源回収は、自治会のみでなく緑小学校、サッカー少年団等他の団体も実施していますので、自治会への拠出が今一少ない状態です。自治会では他の団体で取り扱っていない金属類も回収しています。今一度、回収品目等をお知らせいたします。会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 自治会資源回収要領

- 収集日 毎月第2木曜日 9時から順次回収
- 場所 各ご家庭の玄関前歩道付近に9時までに出して下さい。
- 回収品目

紙類	新聞 (チラシ、コピー用紙、シュレッター等) 雑誌 (大辞典、包装紙、パンフレット、紙袋、封筒等) 段ボール・厚紙 (段ボールは紐などでまとめて下さい。) 紙パック類 (牛乳、酒、ジュース類) ※ プラスチック等がついていても構いません。 ※ 牛乳パックは広げる。 ※ 内側がアルミ加工でも回収します。
ビン類	一升瓶・ビール瓶のみ (その他の瓶はメーカーの都合で回収できません。)
金属	アルミ缶・スチール缶・鉄等 ※ 自転車(タイヤは外して下さい。) ※ ホームタンク ※ 電子レンジ、ガスコンロ、ホイル、ストーブ、バッテリー
布類	衣類・タオル・シーツ・タオルケット、古着類 ※ 洗濯をしてビニール袋に入れて濡れないようにして…… ※ 回収の布類は先進途上国に古着として役立てます。 ※ 汚れ、破れ、臭い等のあるものは回収しないことがあります。

○ 回収業者 北海道資源商事(株) 電話:011-741-1063

今までの資源収益(札幌市からの助成金を含む)

平成26年度:68,180円、平成27年度:86,986円、平成28年度:57,093円、

平成29年度:45,304円(29年度は、2月現在) (上記金額は、自治会一般会計に振り込まれております。)

※ 去る2月8日(木)の資源回収協力軒数は、67軒(全戸数の25%)でした。

拠出の量に関係なく、少しでもいいです。参加意識を持ちましょう。

(環境衛生部)

## 街路灯の不点灯(球切れ)は、ありませんか？

自治会内には、全部で95基の街路灯が設置されています。暗くなると自動点灯し周囲を照らしてくれ、街ゆく人の足元を照らしてくれます。また、夜半は防犯の抑止にも貢献している街路灯です。この街路灯も時々故障して暗くなっても点かないことがあります。原因は、① 球切れ ② 自動点灯装置の故障 が考えられます。皆さんの周囲で点灯しない街路灯はありませんか？ もし、点灯しない街路灯をみた方はどなたでも結構です。連絡は、街路灯の電球の下

約1mのところについている「黄色札に黒字の4桁番号」をお知らせ頂けると確実に伝わります。

皆さんで、街路灯の不点灯をなくし、防犯に努めましょう。

【連絡先】 防犯防災部長 佐藤 秀人  
総務部長 瀬戸山 興平

(防犯防災部)

## 第3回自治会福祉推進委員会を開催

自治会では2月18日(日)午後6時から7時半の間、自治会館において第3回福祉推進委員会を開催いたしました。委員会(坪坂会長以下全役員及び田村民生委員)に加えて清田区社会福祉協議会 佐藤事務局長ほか職員1名、清田中央地区社会福祉担当者2名、清田区第2地域包括センターから2名及び介護支援センター1名、計7名のオブザーバーを頂き開催しました。自治会福祉推進委員会の目的は「自治会内に居住する高齢者等について、自治会内住民の参加のもと福祉活動を行い、より良い福祉のまちづくりに資する。」ことです。この度の第3回福祉委員会は、この目的に沿った内容で進められました。先ず参加者の相互紹介に続いて、清田区社会福祉協議会 佐藤事務局長から委員会開催に関連して、① 自治会内の総人口等の変遷 ② 自治会内の人口動態と高齢化率 について詳しく、また分かり易い説明がありました。その内容によりますと、年少人口と生産年齢人口は減少し、老年人口は平成11年は45名でしたが、平成29年はなんと155名となりました。このため自治会の高齢化率は平成11年の7.4から平成29年は24.7となり、3.3倍の伸び率となっております。という報告がありました。

続いて、坪坂委員長から当自治会は、『見守り対象者が7名と少ないことから華々しい活動とはなっていないが、本日のこの推進委員会(懇談会)で学んだことを役立てて、少しでも活性化するよう努力して参りたい。』との挨拶がありました。以下、各委員から現実の問題あるいはこれから予想されること等発言、質疑、意見交換が活発に行われ、最後に瀬戸山部長が『何故、自治会で福祉活動が必要なのか。その意味が分かれば全て簡単です。それは、行政の窓口、人員は限られています。身近な地域の方々が、① 気づいて② 受けとめて ③ つなぐ(知らせる) ということです。また、見守りはルールなしです。一寸した気持ち、心掛けて出来るのです。』等とまとめ、1時間30分にわたる熱心な委員会を終了しました。

(社会福祉部)

## 『はるにれ会』入会の案内

はるにれ会とは、しんえい西自治会地域に居住している高齢者で構成する「老人クラブ」です。会員数は現在41名で全員元気に活動しています。

主な目的は、「会員の健康増進と相互の親睦融和を図り、あわせて公共の福祉に貢献する。」ことですが、具体的には、① 毎月1回の月例会(誕生祝会)、年2回の旅行、忘年会、新年会等

② 趣味活動(カラオケ、卓球、麻雀、パークゴルフ、踊り等)

③ 社会奉仕活動(自治会内の公園、道路等の清掃) を行っています。

- ・ 皆んなが「生きがい、やりがい」を持って和気あいあいと各活動に参加しています。
  - ・ 活動参加は、全て個人の自由参加です。(強制は一切ありません。)
  - ・ 入会はしんえい西自治会に居住する60歳以上の希望者です。
- ◎ 入会ご希望の方は、次の方にお気軽にご連絡下さい。お待ちしております。

会長 瀬戸山 興平  
【連絡先】 副会長 皆川 紀子  
副会長 花松 繁

(以上、はるにれ会から)

## 会員異動のお知らせ

【転入】	平成29年11月	榎本 敏生 様	真栄5条1丁目2-15	(第4B班)
【転入】	平成29年11月	高橋 佳雅 様	真栄4条1丁目18-6	(第1班)
【転入】	平成29年12月	大縄 貴弘 様	真栄5条1丁目15-1-102	(第11班)